

令和元年度 最優秀レポート「学長賞」 表彰式が開催されました

令和2年1月16日（木）に、令和元年度最優秀レポート「学長賞」の表彰式が、市町村アカデミーで開催され、全2,118本のレポートの中から特に優秀と認められた5本が学長賞として表彰されました。

当日は、受賞者5名の方が表彰式に出席され、高部学長から表彰状と記念品を贈呈し、栄誉を称えました。

表彰式後には、受賞者と、高部学長や科目を担当した教授等による昼食会と懇談が行われ、受賞の感想や研修の想い出、レポート作成時の苦労、職場における研修受講後の各自治体での活躍の状況などが語られました。

市町村アカデミーの研修では、各自が問題意識を持って研修に臨み、講義で学んだことや、研修生との意見交換で感じたことをもとに、自分の考え方などを文書にすることにより、研修成果をより向上させることを目的として、レポートの提出が研修修了の要件となっている科目があります。

これから市町村アカデミーに来られる皆さんも、レポートを作成するときは、学長賞を目指して頑張りましょう。



後列左から、吉田教授、津市・堀田氏、田原本町・吉田氏、春日市・松尾氏、栗原前教授、山端教授
前列左から、奥州市・熊谷氏、荻澤副学長、高部学長、所沢市・千葉氏